

障連協にゅーす

第 33 号

発行日 2014年11月20日
 編集 NPO法人
 旭川障害者連絡協議会
 発行者 高 津 修
 住 所 旭川市宮前1条3丁目3番7号
 旭川市障害者福祉センター
 「おびった」3F
 電 話 0166-31-2226

■障連協にゅーす 33号目次

- 1 平成26年旭川市障害者スポーツ記録大会
 2 高等養護学校

- 3 第10回おびったまつりを終えて
 4 障害者週間記念事業・編集後記

旭川市障害者スポーツ記録大会

旭川市障害者スポーツ記録大会

10月26日(日)旭川市障害者スポーツ記録大会がおびった全館を借り切り開催されました。当日はこの時季には珍しく、日中の気温が20度まで上がり、スポーツを行うには秋晴れで汗ばむくらいの日候になりました。

開会式には、大会長でもある西川将人旭川市長が駆け付け、スポーツ事業に力を入れている旭川市の方針を含め、旭川では来年初めて行われるクロスカントリー国際スキー大会のことを話されました。また、障連協高津修理事長からはこの体育館で車椅子バスケットボールおびったカップが初めて行われるので、多くの皆さんに見に来て頂きたいと挨拶しました。

その後、この大会の競技説明がスポーツ協会の阿部龍雄(体育館競技担当)・石田彰弘(水泳競技担当)それぞれから説明がありました。大会の競技参加者は全体で145名いて、今年は美深高等養護学校あいべつ校からも参加があり会場では試合前から選手

の熱気であふれかえっていました。参加選手を代表して、水泳競技に出場するビスポ旭川の青山雄一選手・吉岡咲選手の両名が西川大会長を前に力強く選手宣誓を告げ、各競技場に選手は向かいました。

毎年この大会は、個人の記録や勝敗結果にこだわるほどの熱意で参加している方が多く全ての会場で熾烈な戦いが展開されていました。また、それを応援する多くの人々が来ていて、放送アナウンスが聞き取れないほどの歓声が沸き上がっていました。当日は開催模様を取材する報道関係も多数来て、会場の選手にインタビューを行ったり競技状況を撮影するなどしていました。

学生ボランティアも明成高校、北高、龍谷高校、旭川大学、福祉専門学校などから多数のボランティアが参加していて、この日を通じて将来の福祉を目指す学生にとって貴重な体験になって欲しいと思います。

以下、全競技の競技結果をお知らせいたします。



フォートランディア旭川



ゴロ卓球パレー会場



フォートランディア旭川



フォートランディア旭川

■サウンド・テーブル・テニス

優	勝		矢田部 知子
準 優	勝		高久 由美子
3	位		加藤 健二

■卓球の部

優	勝		芳野 博子
準 優	勝		田中 裕樹
3	位		鈴木 淳

■ポッチャの部 (3人～6人1チーム編成)

優	勝		美馬康三、荒井時子、三木佳輔 (旭障連(福祉旭川共有会)B)
準 優	勝		錦 キヨ、大崎和男、宇野 至 (旭川身体障害者肢体福祉協会A)
3	位		佐藤 悟、廣路 繁、寺田菜乃 (旭障連(ニムビン))

■ゴロ卓球パレー (3名1チーム)

優	勝		麻生道弘、新堀清志、新堀茂子 (旭視協A)
準 優	勝		富田和信、田中倫子、麻生眞佐子 (旭視協B)

■フライングディスク男子の部

優	勝		加藤 弘
準 優	勝		山口 斉
3	位		菊田 祥吾

■フライングディスク女子の部

優	勝		大坪 光枝
準 優	勝		山本 喜美子
3	位		吉田 英子

■水泳100mリレー (25m×4名)

優	勝		稲場 嵐、柳澤 敏郎 1分32秒28 鈴木 皓正、太田 浩史 (あかしあ水泳サークル)
準 優	勝		菅野 達也、荒川 直紀 1分34秒06 浅井 佑太、高田 弘毅 (旭川AフレンズA)
3	位		高橋 和勢 1分46秒02 向井 悠真、山田 実果、渡辺 天佑 (北海道美深高等養護学校あいべつ校)

～高等養護学校設置～

北海道立高等支援学校旭川市に決定！

9月2日、北海道議会文教委員会において北海道教育委員会から提示された「平成28年度における特別支援学校配置計画案・道北圏3間口・旭川市内空き校舎による開校」が満場一致で可決され、私ども旭川市に高等養護学校をつくる会が足かけ6年間訴え続けてきた「旭川市に高等養護学校を！」の願いがようやく現実のものとなりました。

旭川市内における特別支援教育を必要とする児童生徒の数は年々増加傾向にあります。既存の雨竜・美深・小平等の受け入れ間口では不足してしまう可能性が高いこと、高等養護学校を卒業後に旭川市内での就労を望む生徒が多いことなど、北海道教育委員会が掲げる「進学希望者が増加傾向にある職業学科の設置とできる限り身近な地域において教育を受ける機会の確保」に則していないのではないかと訴え続けてきました。

2年前には美深高等養護学校あいべつ校が通学型として開校が決定、本年4月から14名の子ども達が通うようになりましたが、通学型を希望していたが公共交通機関による自力通学が困難なため断念したケースもあり、旭川市内の子ども達だけでなく近隣市町村からも通学型を選択できるという非常に大きなものであると感じております。

多くの保護者の「どうして旭川市内に高等養護学校がないの？」の思いで続けてきた運動は、遠方の高等養護学校に通わせた苦労を持つ保護者に、11万筆を超える署名をお寄せ下さった市民の皆さんに、行政に、議会にへと大きなうねりとなりました。

本年中には開校準備検討委員会が設置され、校舎改修に伴う設計、どのような学科やカリキュラムが望ましいか、今後3間口で足りるかも含めた具体的な検討が始まり、平成28年4月開校に向け粛々と準備が進められることとなります。

旭川市に高等養護学校をつくる会としては、今後も開校に向け多くの保護者の希望を集約し、北海道教育委員会に訴えていくと同時に、旭川市および旭川市議会、商工会議所、各団体等に対して、旭川市内での実習先・就労先の確保を訴えて参ります。

これまでの多くの皆さん方の温かいご支援とご協力に深く感謝すると共に、今後ともよろしくお願い申し上げます。

旭川市に高等養護学校をつくる会
会長 利根川 嘉子
旭川手をつなぐ育成会
育成会月報第672号 抜粋



も考えているといふ。高等養護学校は今年4月に愛媛に新設されるまで、旭川近隣にはなかった。そのため市内の生徒が高等養護学校に進む場合、美深や小平などの学校で寄宿生活を送るのに選択的であった。自宅から通学できる旭川への誘致は保護者の悲願で、この日の決定に関係者の喜びはひとしおだ。

知的障害の子を持つ親らでつくる「旭川市に高等養護学校をつくる会」は6年前の設立以来、計11万筆の署名を集め、道議会などに陳情するなどしてきた。利根川壽子会長は「本当にうれしい。多くの署名に後押しされた」と歓迎。同会立ち上げに携わった国府久美子さん56は含涙がかなた。子供たち、地域、保護者がいっしょに力を尽くした」と感慨にふけった。

誘致活動は、市や市教委も同会などと連携して進めてきた。旭川設置が決まり、西川将人市長は「市の最重要課題の一つとして捉え、取り組んできたので、大変うれしい。子供たちにとってより良い環境が提供できよう、引き続き関係者の皆さんと連携して取り組んでいきたい」とコメントした。

北 海 道 新 聞

2014年(平成26年)9月3日(水曜日)

旭川に16年度、高等養護設置

保護者ら「念願かなった」

閉校する聖園中を活用

道教委が2日に発表した公立特別支援学校配置計画で、2016年度に特別支援学校高等部（高等養護学校）が旭川に設置されるとのことが盛り込まれ、誘致活動を展開してきた保護者や市は「やっと念願がかなった」と喜んでいる。

道教委は新校の場所を、来年3月に開校する市立聖園中とした。（中沢広美）



道教委が16年度開校の高等養護学校の設置先とした市立聖園中

配置計画には、16年度の
見通しとして①学習校組三
の間の確保を概算、開校
予定の市立園中の活用
と記載された。6月発表の
配置計画案では、設備場所
は「道北」となっているま

っており、正式に旭川設置
が決定されたのは初めて。
道教委は加小設置につい
て、道北圏の小中学校の特
別支援級に在籍する生徒
・児童が増加傾向にあり、
その過半数が旭川にいるた
るの特別支援級に在籍し
ている。中学生は各學
年とも160人前後の一
方、小学生は700人以下
おり、道教委は近い将来
新校の学級数を増やすこと

後押しをせよ、ハムまどいよ

第10回おびったまつり今年も開催!

おびったまつり ♪ 今年も賑わい

今年もおびったまつりが障害者福祉センター公園を中心に8月9日に開催されました。

近年のとき以上に天候に恵まれ、夏の暑さを受けながらも多くの来場者を迎えることが出来ました。

実業高校の和太鼓演奏を皮切りに、昭和オールスターズ、クリスタル・オブ・ジョイの迫力ある演奏や歌声が披露され、YOSAKOI演舞ではテスク&祭人や旭川北の大地が華麗な踊りの花を添えてくれました。

また、今年のYOSAKOI演舞ではきずな～夢乱舞～・いちもくナビ・ぴあどらごんなどの障害者団体が日頃の練習成果を披露したり、三親会（市内7つの手話サークルをまとめている連絡協議会）が手話歌を聴覚障害当事者とともに披露しました。障害者それぞれの立場で参加するこ

とが出来たことをとても喜んでいました。

PL旭川MBAやレイ・アロハ・フラスタジオ旭川の小さい子供さんが微笑ましい演技で観客の気持ちを和ませてくれました。

シャンソンのブーケ・フルーリはPOPで軽快なキーボード演奏を含め、本場のシャンソンの歌声が会場に響き渡りました。来年も是非参加出演したいと言ってくださった出演者もいらっしゃいました。

このように、毎年多くのおびったまつりのご協力を頂き、このおまつりを盛り上げてくれて頂いていることに感謝致します。

ただ残念なことに、今年はミニSLを運行することが出来なく、来年は運行出来ればと願っています。会場の各売り場も例年の様に売り上げは好調で、お陰様で当法人を含め出店している障害者事業所の活動資金を集めることが出来ましたこと、ご協力頂いた多くの皆様には紙面を借りてお礼申し上げます。



北海道新聞 2014年(平成26年)10月3日(金曜日)

障害者雇用率 5年間水増し

労働者健康福祉機構

厚生労働省が所管する独立行政法人の労働者健康福祉機構は2日、障害者雇用率を水増ししていたと発表。2010年度から14年度までの5年間にわたって全職員に占める障害者の数を74.171・5人水増しし、雇用率を達成したかのように見せかけていた。厚労省で監査員を見た同機構の武合雄二理事長は「深く反省し、国民におわびする」と謝罪。法曹関係者らで構成する第三者委員会を近く立ち上げて事実関係を調査し、関係者を処分すると説明した。

企業や政府機関、地方自治体などは、障害者を一定割合で雇用するよう法律で義務付けられている。しかし、同機構は、全体の職員数を過半数に報告したり、雇用している障害者を過半数に報告したりしていた。武合理事長から報告を受けた塩崎恭久厚生労働相は「あり得ない、許せない行為だ」と語り、真相究明や厳正な処分などを求めた。同機構は、労働者の健康を守ることを目的に設立され、労災病院の運営などを担っている。

み
ん
な
で
行
こ
う
!!

平成26年度 旭川市

お手
早作
めり
に商
!!品
良・
い食
物品
盛な
沢ど
山・
!!・

障害者週間記念事業

『共に生きる仲間として、障害を持つ方と交流してみませんか?』

入場
無料

日時 平成26年12月7日(日) 午前11時00分～午後4時20分

場所 旭川市障害者福祉センター「おびった」
(旭川市宮前通東)

記念講演

午後1時40分～午後2時10分

演題:「特殊詐欺被害にあわないために」

講師:北海道警察旭川方面本部 生活安全課
課長補佐 伊藤 政弘 氏

寸劇

午後2時10分～午後2時40分

題目:「身内になりすます、ふり込め詐欺」

出演:一般社団法人 旭川消費者協会劇団「風」の皆さん



アトラクション

あさっぴーもやってくるよ!



かがやき工房 KKB48



PL北海道第三MBA



管野優斗

朝倉真貴

旭川地区民謡連合会

管野孝山会



旭川市「障害者週間」記念事業

旭川千翔太鼓



旭川市消防音楽隊



旭川ひよっとこ踊り



旭川大学・旭川短期大学部

手話サークル「ド・レベ」

●事業所作品展示即売会(2階体育館)当日午前10:30～午後4:00(ただし、講演等の時は販売休止とします)

※11月25日(火)～12月5日(金)1階ロビー午前10:00～午後5:00に販売しています。但し月曜日は休館日です。

●加盟団体 事業所パネル展示(2階) 12月2日(火)～12月9日(火)

主催:旭川市 / 後援:社会福祉法人 旭川市社会福祉協議会
事業実施法人:特定非営利活動法人 旭川障害者連絡協議会
住所:旭川市宮前通東4155-30 旭川市障害者福祉センターおびった 事務局:電話/FAX:31-2226

編集 後記

▼今年から広報部部員となり、初めての事で何をやるのかも、分かりませんでしたが、広報部の活動について少しずつ、分かるようになりました。

10月下旬には、旭川で初雪が降り、これ

から長い冬を過ごす事になり、除雪も大変です。障連協では、12月に障害者週間記念事業がありますので、準備も色々ありますが、たくさんの方に、会場に足を運んでもらいたいです。

(M. N)

NPO法人 障連協にゆーす 第33号

■発行日/2014年11月30日

■編集/NPO法人 旭川障害者連絡協議会

■発行者/理事長 高津 修

■印刷:就労継続支援B型事業所「かがやき工房」〒070-0035 旭川市5条通5丁目1690-1 TEL・FAX 29-1294

■住所/旭川市宮前1条3丁目3番7号

旭川市障害者福祉センター「おびった」3F ■

電話・FAX/0166-31-2226